

令和6年度、平城宮跡歴史公園(県営公園区域)のにぎわいづくりに向けて、既存施設の活用や民間活力の導入も含めた平城宮跡のあり方など、有識者を変えて検討を進めました。その結果を踏まえ、**平城宮跡のあり方となる「構想・コンセプト」「導入機能」をとりまとめたので報告致します。**



■ 平城宮跡 4つの特性(ストーリー)

- 奈良時代は、日本文化の面白さの**はじまり**、シルクロードから様々な文化が流れ着いた時代
- 奈良時代は、**グローバルとローカルが融和**しようかしまいが迷っていた時代
- 奈良時代は、**女性が活躍**した時代
- 奈良時代は、**新しいことにチャレンジ、クリエイティブ**し、とんでもないスピードで近代化を成し遂げた時代



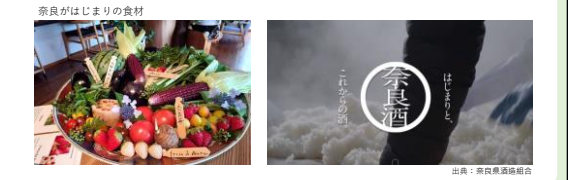
■ 平城京は、美食のまち・食文化の発信拠点

- 遣唐使や渡来人によって多くの文化や技術が持ち込まれ、**日本の食文化のルーツ**が築かれた。
- 奈良時代の税制度(租庸“調”や“贄”)に基づき、平城京には日本各地から特産品が納められていた。
- 平城京では、各地の食材の市が開かれ、木簡などには食材の記録が残っている。
- 平城京には、**各地から様々な食材が集まり**、より美味しく、より保存できるように、英知を集結して食品加工技術を試し、**その技術が平城京から各地に伝播**した。



■ 奈良が、はじまりの食

- 奈良の食文化は、日本の食文化のルーツ。
- 饅頭、柿、苺の栽培技術、清酒、奈良漬、柿の葉ずし、素麺、茶、氷室、大和スイカ、豆腐、蘇、吉野葛、漢方が、**奈良がはじまりの食**。



■ 観光戦略本部 平城宮跡周辺エリア部会(事務局:まちづくり推進局)

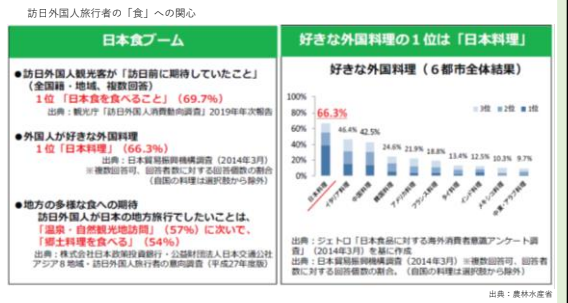
	氏名	役職等	専門
部会委員長	内藤 廣	建築家・東京大学名誉教授	建築
部会委員	青柳 正規	奈良県立橿原考古学研究所 所長	文化財
	磯部 洋子	sPods株式会社 Founder	マーケター
	鶴殿 裕	株式会社日本経済研究所 上席研究主幹	ファイナンス
	大木 秀晃	株式会社OOAA クリエイティブディレクター	マーケター
	杉山 尚美	ガストロノミーツーリズム研究所 CEO	食
	馬場 基	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 埋蔵文化財センター長	文化財
	平賀 達也	株式会社ランドスケープ・プラス 代表取締役	ランドスケープ
	藤本 杜介	建築家・藤本杜介建築設計事務所 代表取締役	建築
	湯山 杜一郎	元奈良県副知事	行政
オブザーバー	柳澤 秋介	国土交通省近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所 所長	
奈良県知事	山下 真		

■ 観光戦略本部 平城宮跡周辺エリア部会 検討経緯

- 第1回(9/9) ○平城宮跡の特性、あり方、事業手法、今後の進め方について意見交換
- 第2回(10/8) ○構想・コンセプト、導入機能についてアイデア出し
- 第3回(12/16) ○平城宮跡のあり方(素案): 構想・コンセプト、導入機能を検討
○事業手法(素案)についてアイデア出し
- 第4回(1/27) ○平城宮跡のあり方(案): 構想・コンセプト、導入機能 を検討
○事業手法(案)についてアイデア出し
- 第5回(3/21) ○平城宮跡のあり方のとりまとめ
○事業手法(案)

■ インバウンド需要 日本食への関心の高まり

- 「和食: 日本人の伝統的な食文化(2013年登録)」、「伝統的な酒造り(2024年登録)」のユネスコ無形文化遺産を契機として、**国内外で日本食に対する関心が高まっている**。
- 海外における日本食レストランの概数が2023年に約18.7万店と発表。増加傾向、専門店化**。
- 訪日外客数が2024年計: 36,869,900人、年間で3,600万人を突破し過去最多**。(JNTO調べ)
- 奈良県には、年間4,500万人(コロナ禍前の2019年)の観光客が来ているが、奈良公園周辺に集中しており、平城宮跡に訪れていないことが課題**。



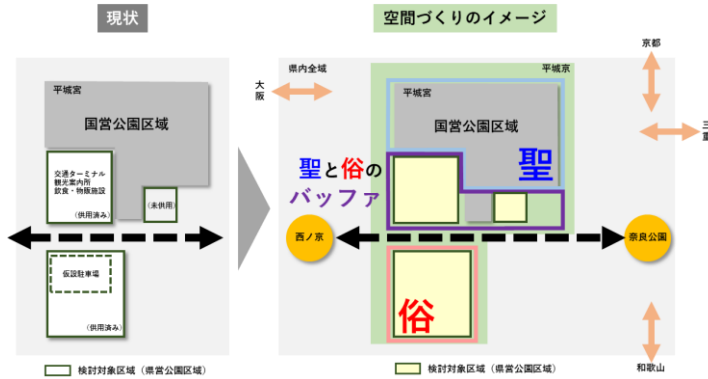
平城宮跡のあり方となる「構想・コンセプト」「導入機能」は、「食」と「クリエイティブな活動」をキーワードにとりまとめるということで方向性を決定

■ 平城宮跡のあり方となる、**構想・コンセプト、導入機能**

(1) 構想・コンセプト

平城宮跡の立地(聖と俗)、平城京の特性とストーリーを最大限に活かし、そこにくる人も、そこにいる人もチャレンジ・クリエイティブな活動ができる、

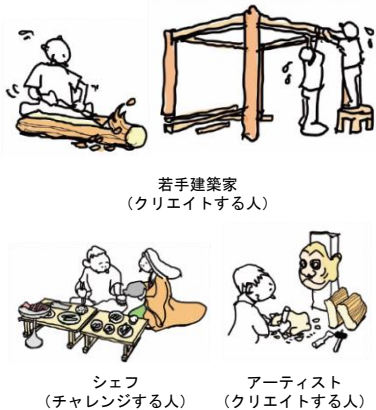
“日本の食のはじまりは奈良” 世界と交わり・地域とつながる空間づくり



(2) ターゲットは、**感受性の高い人**

■ 客体(そこにくる人)
若者、女性、外国人に着目

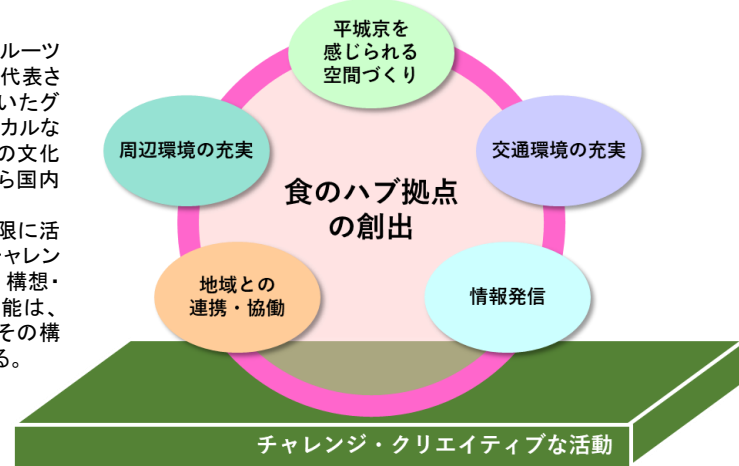
■ 主体(そこにいる人)
チャレンジする人、クリエイトする人に着目



(3) 導入機能

奈良時代、平城京では、日本食のルーツとなる奈良の食文化を育んだことに代表されるよう、シルクロードから流れ着いたグローバルな文化と、日本古来のローカルな文化の融和にチャレンジし、最先端の文化や技術がクリエイティブされ、平城京から国内へ文化が広がっていった。

平城京の特性とストーリーを最大限に活かした、平城京の現代版として、チャレンジ・クリエイティブな活動をベースに、構想・コンセプトを達成するための導入機能は、「食のハブ拠点の創出」を主軸に、その構成要素として5つの機能を位置付ける。



区分	考えられる導入機能		
食のハブ拠点の創出	①	ストーリー性のあるつながりの演出	<ul style="list-style-type: none"> “日本の食のはじまりは奈良” 平城京から、県内外、世界へのつながりを演出
	②	食・人とのつながりの創出	<ul style="list-style-type: none"> “日本の食のはじまりは奈良” 県営公園区域を起点に、奈良発祥の食、食の最先端、それらを語る人とのつながりを創出
	③	飲食・物販施設の誘致	<ul style="list-style-type: none"> 奈良の食文化の強みを活かし、訴求力・吸引力がある集客施設を誘致
	④	宿泊施設の誘致	<ul style="list-style-type: none"> 夜間や早朝など、今までにない付加価値を提供できる宿泊施設を誘致
	⑤	コンテンツの充実	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的な体験と現代的な体験の融合 唯一無二の体験を提供
平城京を感じられる空間づくり	⑥	視点場の創出	<ul style="list-style-type: none"> 平城京の広がりを感じられる景観づくり
	⑦	滞在空間の創出	<ul style="list-style-type: none"> 平城京の風土と調和した居心地のいい空間づくり
交通環境の充実	⑧	広大な園内の移動支援	<ul style="list-style-type: none"> 有事の際も、安心・安全に滞在できる防災機能の充実 広大な園内を安全・安心に周遊できる移動手段を提供
周辺環境の充実	⑨	交通環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場など、県営公園区域への交通環境を充実
情報発信	⑩	周辺環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> 河川や道路が軸となり、奈良公園、平城宮跡歴史公園、西ノ京のつながりを創出
地域との連携・協働	⑪	情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ストーリー性のある情報発信を実施
	⑫	地域との連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民などと連携・協働し、にぎわいづくりを演出
チャレンジ・クリエイティブな活動	⑬	スタートアップの支援	<ul style="list-style-type: none"> 奈良時代の精神の相似形 チャレンジ・クリエイティブできる場を提供

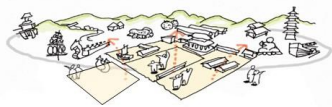
【区分】食のハブ拠点の創出

考えられる導入機能① ストーリー性のあるつながりの演出

“日本の食のはじまりは奈良” 平城京から、県内外、世界へのつながりを演出

- <具体的な取組>
【短期的な取組】
・平城京の特性とストーリーを最大限に活かした演出

ストーリーで平城京と、県内外、世界をつなぐ



考えられる導入機能② 食・人とのつながりの創出

“日本の食のはじまりは奈良” 県営公園区域を起点に、奈良発祥の食、食の最先端、それらを語る人とのつながりを創出

- <具体的な取組>
【短期的な取組】
・食のイベントの実施
【中期的な取組】
・ガストロノミーツーリズムの展開
・ファーマーズマーケットの実施
・シェフズミーティングの実施



食と文化を体験できる大規模フードマーケット (Time Out Market Lisbon (Shutterstock))



オーガニックマーケット (サンフランシスコ) フェリービルディング (The Asahi Shimbun GROBE+))

考えられる導入機能③ 飲食・物販施設の誘致

奈良の食文化の強みを活かし、訴求力・吸引力がある集客施設を誘致

- <具体的な取組>
【中期的な取組】
・複合施設の誘致
・レストラン、カフェの誘致



ラコリーナ (ラコリーナHP)



BLUE SIX COFFEE カフェレストラン (都立明治公園)

考えられる導入機能④ 宿泊施設の誘致

夜間や早期など、今までにない付加価値を提供できる宿泊施設を誘致

- <具体的な取組>
【中期的な取組】
・オーベルジュの誘致
・泊まらないと体験できないサービスの提供



オーベルジュ (一能登島 | HITOTSU NOTOJIMA (一能登島HP))



博物館での屋内キャンプナイトミュージアム (植村重己冒険館HP)

考えられる導入機能⑤ コンテンツの充実

歴史的な体験と現代的な体験の融合 唯一無二の体験を提供

- <具体的な取組>
【短期的な取組】
・西市、東市の再現等、イベントの実施
・木筒発掘など、参加型、複合型体験の実施
【中期な取組】
・新技術の導入によるエンタメ化



西市、東市の再現

【区分】平城京を感じられる空間づくり

考えられる導入機能⑥ 視点場の創出

平城京の広がりを感じられる景観づくり

- <具体的な取組>
【中長期的な取組】
・視点場 (近景、中景、遠景) の整備



中景 (朱雀大路から朱雀門への眺望)

考えられる導入機能⑦ 潜在空間の創出

平城京の風土と調和した居心地のいい空間づくり

- <具体的な取組>
【中長期的な取組】
・建築物の規模、意匠形態、色彩の配慮
・遺構を感じさせるデザインへの導入
・コミュニケーションスポットの整備
・雨風、日差しを避けられる木陰や日陰の整備



平城宮跡歴史公園 朱雀大路西側地区発掘調査結果に基づく連携表示

考えられる導入機能⑦ 潜在空間の創出

有事の際も、安心・安全に滞在できる防災機能の充実

- <具体的な取組> 【中期的な取組】
・避難所環境の充実
・BCPの策定

考えられる導入機能⑧ 広大な園内の移動支援

広大な園内を安全・安心に周遊できる移動手段を提供

- <具体的な取組>
【短期的な取組】
・次世代型モビリティの試行
【中期的な取組】
・園内移動支援
・大宮通りの横断施設の整備



多目的モビリティ (国土交通省) 完全自動運転、デマンド型での多目的利用を想定

【区分】交通環境の充実

考えられる導入機能⑨ 交通環境の充実

駐車場など、県営公園区域への交通環境を充実

- <具体的な取組>
【短期的な取組】
・公共交通サービスの検討
・イベント開催に応じたバスの増便等
・駐輪場の整備
【中長期的な取組】
・公共交通サービスの充実
・駐車場 (周遊観光促進) の整備
・スローモビリティの導入
・案内サインの充実



平城宮跡南側地区 周遊観光促進を目的とした仮設駐輪場

【区分】周辺環境の充実

考えられる導入機能⑩ 周辺環境の充実

河川や道路が軸となり、奈良公園、平城宮跡歴史公園、西ノ京のつながりを創出

- <具体的な取組>
【中長期的な取組】
・河川空間の利活用
・遊歩道、自転車道等、道路空間の利活用
・ロングトリップの充実



鴨川 (SPOT おでかけ体験型メディア)

【区分】情報発信

考えられる導入機能⑪ 情報発信

ストーリー性のある情報発信を実施

- <具体的な取組> 【短期的な取組】
・奈良発祥の食に係る情報発信
・奈良を語る人による情報発信
・周遊観光促進に資する情報発信
【中長期的な取組】
・拠点施設の情報発信、誘客
・移住促進、ワンストップ窓口

【区分】地域との連携・協働

考えられる導入機能⑫ 地域との連携・協働

地域住民などと連携・協働し、にぎわいづくりを演出

- <具体的な取組>
【短期的な取組】
・地域の祭りなどと、連携・協働したイベントの実施
【中長期的な取組】
・地域と拠点施設の連携・協働

【区分】チャレンジ・クリエイティブな活動

考えられる導入機能⑬ スタートアップの支援

奈良時代の精神の相似形 チャレンジ・クリエイティブな場を提供

- <具体的な取組>
【短期的な取組】
・食をはじめ、様々なスタートアップの支援
【中長期的な取組】
・クリエイターやアーティストが活躍できる場の提供



Nexus チャレンジパーク 早野 (Nexus チャレンジパーク 早野HP)